

1. 科目名 (単位 数)	保育内容 (環境) (2 単位)	3. 科目番号	SJMP3133
2. 授業担当教員	浅野 菜津子		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	子どもが健やかに成長し、その活動がより豊かに展開されるための発達の援助である「教育」を構成する5領域のひとつである「環境」のねらいと内容を理解し、子どもを取り巻く環境について具体的な保育内容を検討しつつ学びを深めることで、総合的に保育を展開していくために必要となる理論や知識を習得する。特に、幼児期において育みたい「資質・能力の三つの柱」の視点を念頭に、身近な環境とのかかわりから導かれる子どもの育ちを理解した上で、好奇心や探究心を持って子どもが自ら活動に取り組むことのできるような環境の設定方法について学ぶ。演習形式で学ぶことにより、本講義で習得した理論や知識への理解をさらに深め、実際の保育現場での指導につながる実践力を養う		
8. 学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・領域「環境」について学び、養護と教育にかかわる保育の内容が、それぞれに関連性を持ち、総合的に保育を展開していくための知識、技術、判断力を習得する。 ・子どもの発達を領域「環境」の観点から捉え、子ども理解を深めながら保育内容について具体的に学び、実践できるようになる。 ・子どもと子どもを取り巻く身近な環境との相互作用から導かれる子どもの育ちを考察し、保育計画に基づいて環境を具体的に設定することができる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポ ート課題	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の最後と事後学習の時間で小レポートを作成する。毎回の授業内容を振り返り、考えたこと、疑問、課題などをまとめること。授業態度の評価にも含める。 ・期末レポートは教科書を中心に、授業内で学んだことを含んだ内容とする。詳細は授業内で提示する。 		
10. 教科書・参考 書・教材	【教科書】 久保健太・高嶋景子・宮里暁美 編著 『新しい保育講座⑨ 保育内容「環境」』 ミネルヴァ書房 文部科学省「幼稚園教育要領解説」フレーベル館 厚生労働省「保育所保育指針解説」フレーベル館 【参考書】 秋田喜代美ほか編 『新時代の保育双書 保育内容 環境 (第3版)』 みらい 内閣府・文部科学省・厚生労働省「幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説」フレーベル館		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1) 領域「環境」について学び、養護と教育にかかわる保育の内容が、それぞれに関連性を持ち、総合的に保育を展開していくための知識、技術、判断力を習得することができた。 2) 子どもの発達を領域「環境」の観点から捉え、子ども理解を深めながら保育内容について具体的に学び、実践できた。 3) 子どもと子どもを取り巻く身近な環境との相互作用から導かれる子どもの育ちを考察し、保育計画に基づいて環境を具体的に設定する方法を理解することができた。 ○評定の方法 上記の学習目標に基づいた規準を以下の方法で総合的に評価する。 1. 出席, 参加, 発表等から授業に取り組む姿勢 「授業態度」 (20%) 2. 各授業内の課題, 中間レポート等 「小レポート」 (20%) 3. 学習内容を総括する課題 「期末レポート」 (60%)		
12. 受講生への メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・事前、事後学習につとめ、積極的に意欲的な授業への参加を期待する ・大学生として節度ある態度で授業に臨み、疑問が生じたら積極的に質問すること ・グループワークや演習においては積極的に発言し協力して参加すること 		
13. オフィスアワー	授業時に提示		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 子どもを取り巻く環境とは	事前学習	シラバスを読む
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)
第2回	身近な環境とのかかわりと感性の育ち	事前学習	「教科書」第2章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)
第3回	モノとのかかわりと育ち	事前学習	「教科書」第3章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)
第4回	自然とのかかわりと育ち	事前学習	「教科書」第4章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成 (次回授業時まで提出)
第5回	社会とのかかわりと育ち	事前学習	「教科書」第5章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く

		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第6回	領域「環境」のねらい及び内容 実技：身近なもののかかわりを通して	事前学習	実技は示された準備物を各自用意して持参する 「幼稚園教育要領解説」の領域「環境」を読む
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第7回	乳児保育における「環境」① 幼児理解を深める記録と計画	事前学習	「教科書」第7章第1節を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第8回	乳児保育における「環境」② 子どもの理解計画	事前学習	「教科書」第7章第2節を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第9回	保育の展開① モノのかかわりを支える保育とは	事前学習	「教科書」第8章のエピソードを読み理解する
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第10回	保育の展開② 自然のかかわりを支える保育とは	事前学習	「教科書」第9章 Work3を読み、自然物の一つ見つけてくる
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第11回	保育の展開③ 社会のかかわりを支える保育とは	事前学習	「教科書」第10章 Work1を読み、子どもたちの身近にある文字等の写真を撮影してくる
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第12回	領域「環境」と小学校との接続	事前学習	「教科書」第11章を読み、重要だと思ったところにアンダーラインを引く
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第13回	事例研究と実践① 子どもと共に環境を「つくる」	事前学習	「教科書」第13章 Episode1・2を読み理解する
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第14回	事例研究と実践② 環境との対話	事前学習	「教科書」第13章 Episode3を読み理解する
		事後学習	小レポート作成（次回授業時まで提出）
第15回	まとめと振り返り	事前学習	これまでの学びを振り返り「環境」へのかかわりを豊かにする保育内容について考えをまとめてくる
		事後学習	保育内容「環境」と、子どもの育ちの関係について、自分なりの考えをまとめる